

## 第1回 釧路市子ども読書活動推進計画策定委員会 議事要旨

### ■開催日時及び場所

令和2年8月20日（木） 15時00分～16時30分  
釧路市中央図書館 7階 多目的ホール

### ■主な議事

- (1) 釧路市子ども読書活動推進計画の策定について
- (2) 策定体制及びスケジュールについて
- (3) 釧路市における子どもの読書活動の現状について（意見交換含む）

### ■結果

議事（1）及び（2）について、委員の承認を得られた。

### ■発言要旨

議事（1）について  
質疑等なし

議事（2）について  
質疑等なし

議事（3）について

委員：朝読書実施校の減少についてだが、学校では朝だけに限定せず、短い時間でも本に触れるような機会を色々な場面で作っている現状がある。

委員：学校では「ノーゲームデー」の取組をしているが、子どもの横で保護者がスマートフォン等を操作してしまうと説得力がない。子どもたちにだけそういった指導をするのではなく、保護者も意識しなければならないと感じている。

委員：高校生は課外活動の時間の大半が部活動で占められており、読書の時間を取ることができないのが実情。朝読書の取組も担任や学年によるところがある。

委員：読書に親しむという目的ではないのかもしれないが、落ち着いた状態で授業に入ることができる点も朝読書の効果だと思っている。

委員：就職試験で最近読んだ本について質問されることも多い。大学生はアルバイト等で時間がないのだと思うし、今年は特に遠隔授業の関

係もあって、なかなか本までたどり着けないという状況はあるのかもしれない。

委員：幼稚園では毎日読み聞かせをしている。それがきっかけで自分から本を読むようになる子もいる。

委員：釧路市は読書ボランティアの活動等が活発な印象を持っているが、ボランティアの裾野は狭まってきている。人員の確保は、本を読んでもらうという状態から、自分で読むという状態に持っていくことと合わせてボランティア活動の課題だと感じている。

委員：最終的に家庭での取組に行き着いてしまうと思うが、周りがどう支援していけるかが重要。今後どのような部分を変えていけるのか、どのような支援ができるのかを具体化できたらと思う。

担当課・係 生涯学習課生涯学習担当